

鳥取市100円循環バス「くる梨」路線再編計画（案）

「くる梨」の現状

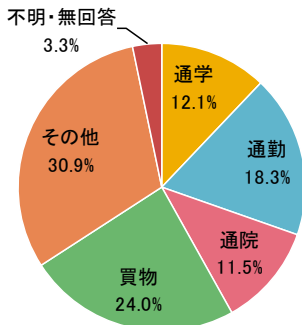
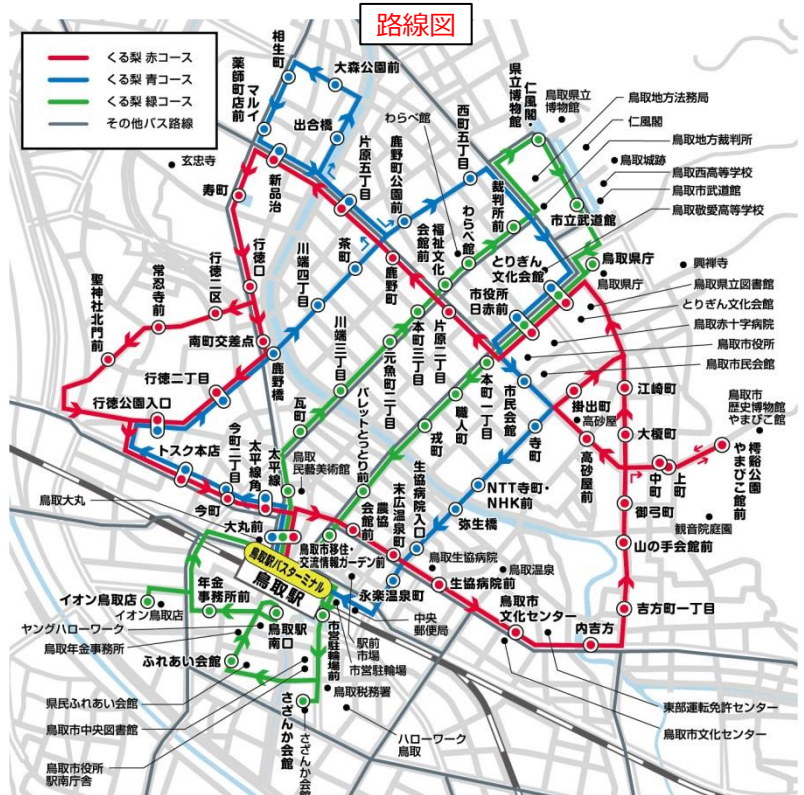
運行の目的

- ワンコイン(100円)で中心市街地の主要な公共・公益施設を移動できる手段の確保
- 中心市街地の回遊性を高めることによる活性化
- 市中心部における公共交通空白地*の解消

*公共交通空白地：最寄りの駅・バス停からおおむね400m以上離れた地域を目安（鳥取市生活交通会議）

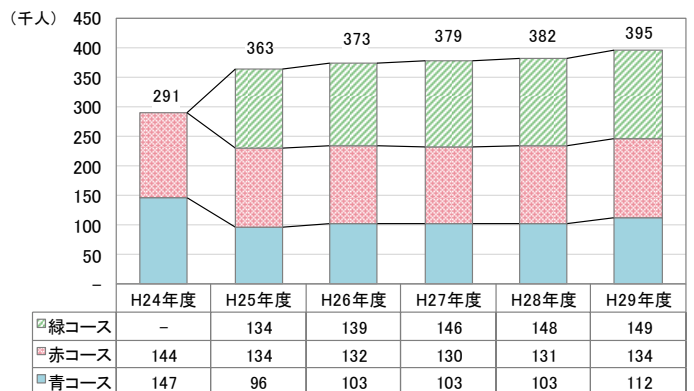
運行の概要

コース数	赤・青・緑の3コース
循環時間	40分
運行間隔	各コース20分間隔
周回方法	片方向
車両数	6台 (各コース2台)
運行距離	赤：6.5km・6.7km 青：6.1km 緑：6.4km



※H29年実施乗降調査(平日)の全コース合計(1,406人)

上図：目的別利用者数の割合
左図：コース別利用者数の推移



平成29年度に実施した利用実態調査から見てきたこと

高齢者を中心とした通院・買い物等の生活交通としての利用が多い。

来街者の観光施設への利用が多い。

鳥取駅を中心とした半径2km*圏内の、一部に公共交通空白地が存在。

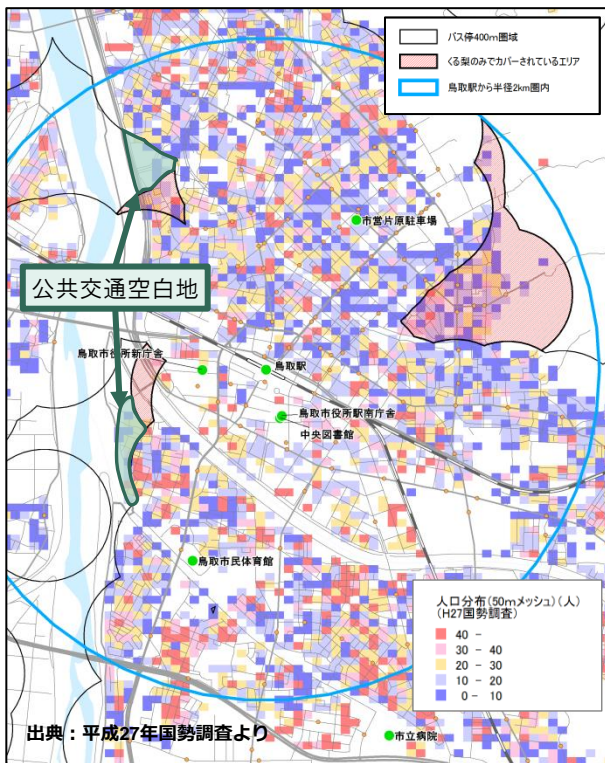
*2kmは路線バスが初乗り運賃で利用できる距離。

鳥取駅を一端とする縦方向の利用が主であり、若桜・智頭街道をまたぐ利用は比較的少ない。

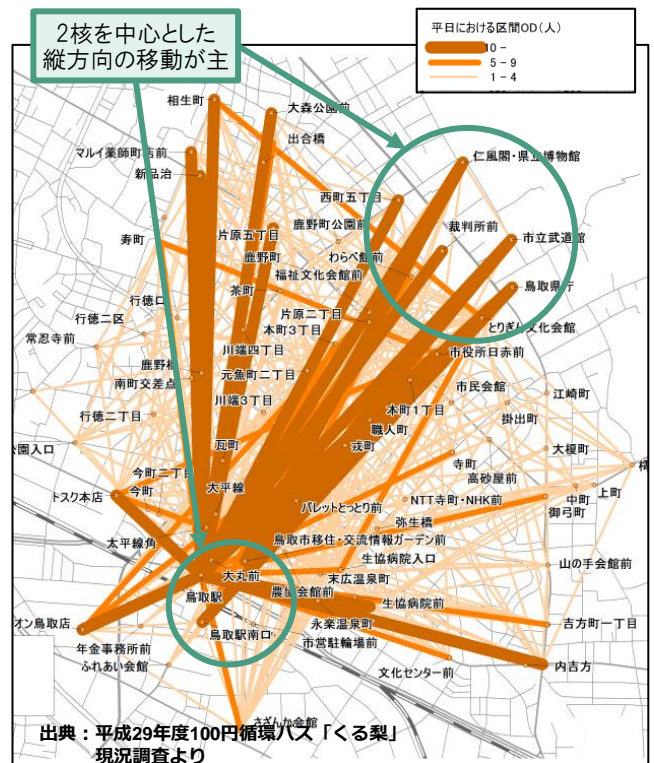
高齢者・観光客等の利用増が見込まれることから、中心市街地の商業施設・観光施設等へのアクセス利便性の向上が必要

公共交通空白地の解消が必要

若桜街道の東側・智頭街道の西側の運行を基本とする路線設定が可能



図：平成27年国勢調査50mメッシュ人口とバス停400m圏域との関係



図：平日の区間OD* (全コース利用者の合計)

*区間OD: 出発地(Origin)と目的地(Destination)の間の区間のこと。

利用実態調査の結果を踏まえ、路線を見直します。

● 路線の見直し方針

見直しの目的

- 来街者を含んだ中心市街地での**移動利便性の向上**
- 路線周辺住民の通院・買い物等を目的とした**生活交通の充実**
- 鳥取駅を中心とした半径2km 圏内の**公共交通空白地の解消***
* 鳥取駅南側の公共交通空白地の解消も課題として認識していますが、くる梨が2核間の運行を基本としていること等から、本市全体の生活交通の維持・確保に向けた取り組みの中で検討していきます。

運行の方針

- 車両台数は、運行事業者が運転手の確保に苦慮している状況等を踏まえ、**現行通り6台**とします。
- コース数は、**2核**（鳥取駅及び鳥取城跡）、**2軸**（若桜街道及び智頭街道）を中心に運行する1コースと、その東側・西側を周辺住民の生活交通の確保を目的に運行する2コースの、**計3コース**とします。
- 2核2軸を中心に運行するコースと、他の2コースの乗継に配慮します。

緑コース

- **2核**（鳥取駅及び鳥取城跡）、**2軸**（若桜街道及び智頭街道）を中心とした運行

赤コース 青コース

- **路線周辺住民の生活交通**を確保するとともに、**緑コースへの乗継**を確保。

運行計画（案）

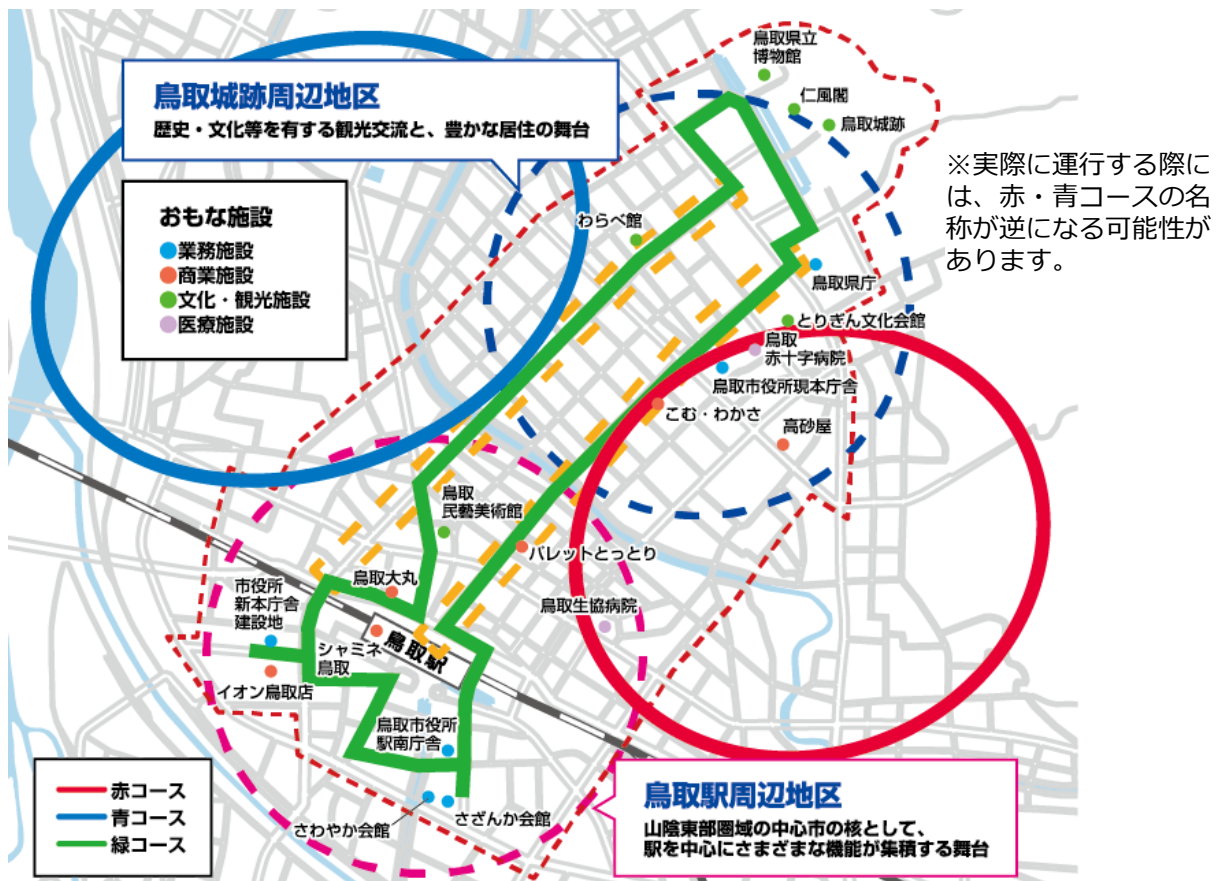
コース数	赤・青・緑の3コース	運行区間	鳥取駅を中心とした半径2km圏内
循環時間	40分以内	周回方法	片方向（緑コースの鳥取駅以南は両方向）
車両数	6台	運行間隔	20分
運行距離	赤：6.9km、青：6.8km又は6.7km、緑：6.2km又は6.6km		

● 路線の検討方針

見直し後の路線の特徴

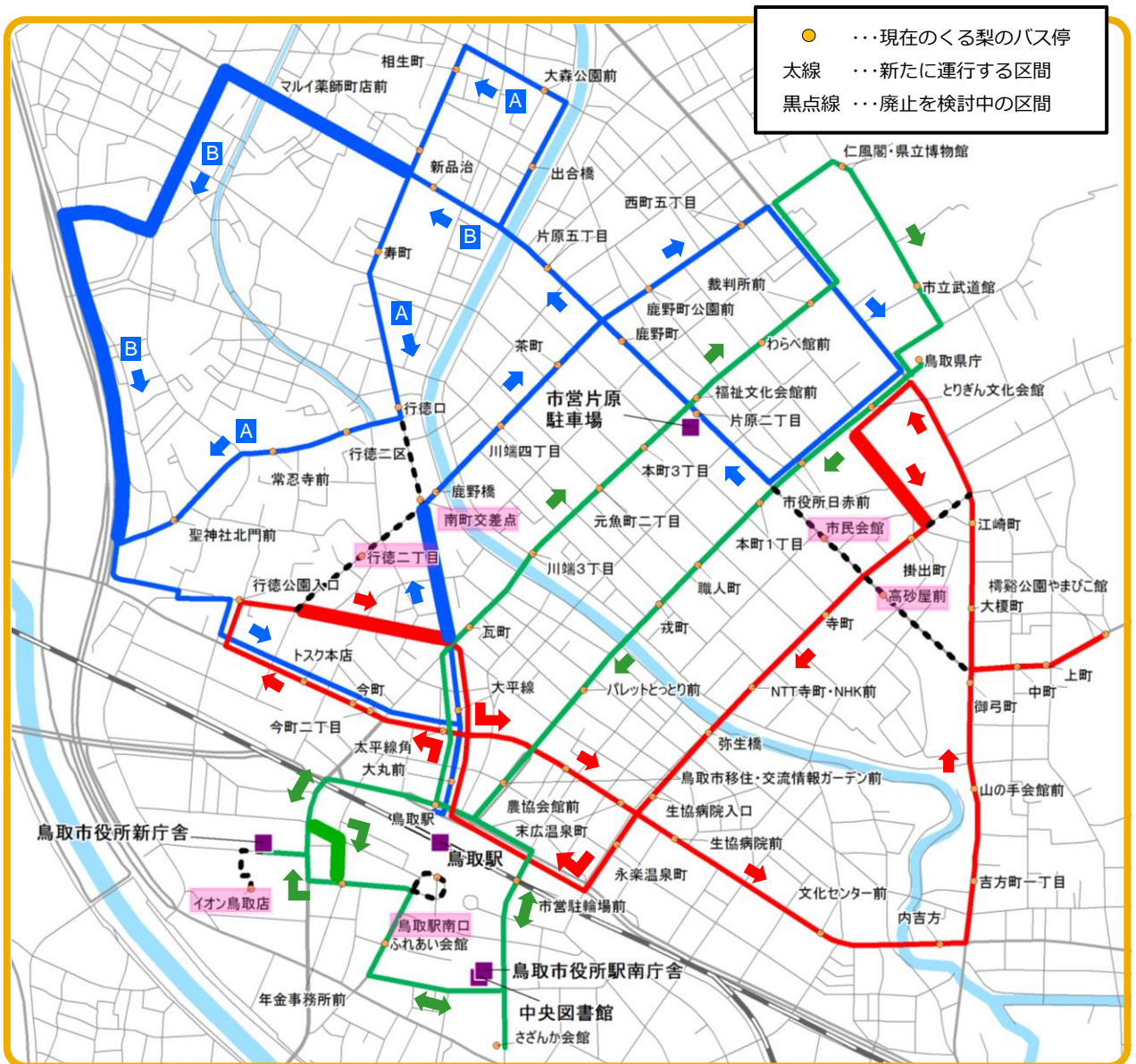
- 1 基本的に2軸の東西で路線を分割
- 2 路線を分割することにより、（特に西側の）運行エリアを拡大
- 3 運行エリアの拡大により、市中心部の公共交通空白地を解消
- 4 「鳥取駅」、「とりぎん文化会館」で路線の乗継を確保
- 5 緑コースで市役所新庁舎へのアクセスを確保
- 6 緑コースで市役所新庁舎⇄駅南庁舎間のアクセスを確保

路線のイメージ



- 緑コースで2核2軸を中心に運行
- 赤・青コースを緑コースの東西で運行
- 赤・青コースで周辺住民の生活交通を確保するとともに、緑コースへの乗継を確保

● 見直し後の路線（案）



バス停についての考え方

- ① 見直し後の路線にある現在のバス停は、基本的に、そのまま使用します。
- ② 路線見直しにより経由しなくなるバス停は、以下のとおりです。

赤コース：高砂屋前、南町交差点
 青コース：市民会館
 赤・青コース共通：行徳二丁目
 緑コース：イオン鳥取店、鳥取駅南口

必要性や地域のニーズ、路線全体のバランス等を踏まえ、バス停の新設や移設で対応する予定です。